

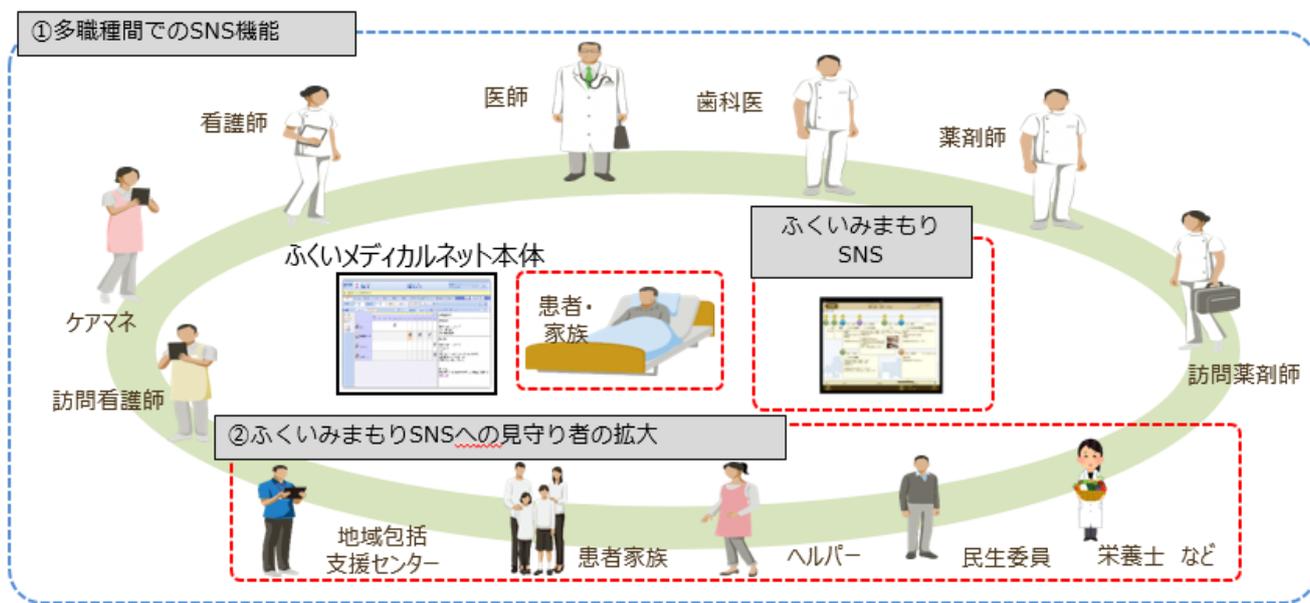


# ふくいみまもりSNS

## (ふくいメディカルネット)

地域医療連携システムとして運用していますふくいメディカルネットでは、本年度中に新たに患者・家族も参加可能なSNS連携システム“ふくいみまもりSNS”の**運用を開始**する予定です。本システムの運用により、在宅患者に関わる多職種が情報を共有し地域における見守り機能を強化し、在宅医療の充実に繋がればと考えています。

### システムの概要



特長は、①多職種間でのSNS、②患者・家族を含むSNSと2本の柱にて運用予定です。特に①では医療や介護の情報の取扱いも可能です。②では患者・家族の方も参加することで日常生活の気づき等の情報を多職種も含めて共有することができます。

### システム利用のメリット

多職種と繋がる

連携情報と繋がる

連携データと繋がる

”3つの繋がる“を実現するため、スマートフォン等のデバイスを活用し、医療介護に関わる多職種間の情報共有を進め、連携を深めることが可能なシステムです。

## USER VOICES

### 医 師

在宅医療等においては多職種との連携が欠かせません。本機能のメリットは、いつでも情報共有がチーム内で全員で行える点にあります。そのことにより、連絡事項や各職種の方の診療・ケアに向けての考えなど、さまざまな情報を得、多職種間の横の連携が可能になります。更に希望すれば患者・家族の方も利用ができ、遠方の息子さんや娘さんもリアルタイムで現在の状況を把握することも可能となります。多職種連携を進める上で、地域医療に取り組んでいる方には是非、必須なツールになるのではないかと考えています。

(医師 A氏)

### 訪問看護師

ふくいみまもりSNSは、地域で在宅療養者を安心して支えるために必要なシステムです。療養者を中心に、医師・看護師・ケアマネジャー・薬剤師などの多職種がつながり、さらにご家族の方も参加することで小さな変化に迅速に気づき、発信し、共有することができるので、在宅療養を送るうえでとても心強い存在です。医師へ情報を発信し、すぐにお返事をもらえることで安心感へつながり、在宅医療が充実している実感がもてます。

(訪問看護師 B氏)

◆SNSでの記事の内容は、セキュリティ面に優れた国内のデータセンターで安全に管理されています。

◆本SNSは、完全非公開型（許可された関係者間）で利用でき、暗号化通信ならびにきめ細かいアクセスコントロールを施し、セキュリティー面を重視し構築されています。

◆SNSへの参加にあたっては、患者さんに同意をいただくことが前提となります。また、同意はいつでも患者さんの意思により撤回することができます。撤回された場合の記事の内容は全て消去されます。

◆本サービスの詳細に関するお問合せ先◆

「ふくい医療情報連携システム運営協議会」

事務局（福井県医師会内）

T E L 0776-24-0387

メール fmic.sys@gmail.com